

略 歴

1943 年 6 月 5 日	広島県に生まれる
1967 年 3 月	松山商科（現松山）大学経済学部卒業
1967 年 4 月	大阪市立大学大学院経済学研究科修士課程入学
1969 年 3 月	大阪市立大学大学院経済学研究科修士課程修了
1969 年 4 月	大阪市立大学大学院経済学研究科博士課程入学
1975 年 3 月	大阪市立大学大学院経済学研究科博士課程単位取得後退学
1975 年 4 月	大阪府農業会議に採用
1995 年 3 月	大阪府農業会議を退職
1995 年 4 月	南九州大学園芸学部教授に採用
1996 年 4 月	和歌山大学経済学部教授に採用
2002 年 4 月	和歌山大学きのくに活性化支援センター長 (併任, 2003 年 3 月まで)
2003 年 4 月	和歌山大学附属図書館長 (併任, 2005 年 3 月まで)
2005 年 4 月	和歌山大学評議員 (併任, 2007 年 3 月まで)
2007 年 10 月	和歌山大学岸和田サテライト長 (併任, 2009 年 3 月まで)
2009 年 3 月	定年により和歌山大学を退職

学位および学会賞

大阪府立大学より『都市農業の計画的保全と活性化に関する経済学的研究』に
博士（農学）の学位を授与される（1993 年 3 月）

地域農林経済学会より『地域産業複合体の形成と展開—ウメ産業をめぐる新たな
動向—』に対し平成 18 年度地域農林経済学会特別賞を授与される（2006 年 10 月）

非常勤講師として出講した大学

奈良県立短期大学（現奈良県立大学）、帝塚山女子短期大学、三重大学教育学部、
帝塚山大学現代生活学部、岐阜大学大学院農学研究科、名古屋大学大学院農学研究科、
放送大学

所属学会

日本農業経済学会

地域農林経済学会

日本農業市場学会

社会貢献活動その他

国土交通省熊野川懇談会委員（2006 年度～現在に至る）

和歌山県食育推進会議会長（2005 年度～現在に至る）

紀の国森づくり基金活用検討委員会会長，（2007 年度～現在に至る）

紀南地域廃棄物適正処理検討委員会委員長（2003 年 9 月～2005 年度）

和歌山県長期総合計画有識者会議委員（2007 年度）

そのほか，和歌山県食育推進協議会会長，和歌山県農林水産技術センター試験研究評価委員会委員長，和歌山県新ふるさと推進委員会座長，新ふるさとづくりアドバイザー会議座長，わかやま移住推進委員会座長，和歌山県卸売市場審議会委員，紀の国森づくり基金運営委員会委員長，田舎暮らし応援県わかやま推進会議・会長などを歴任または現在継続。

NPO 法人和歌山有機認証協会理事長（2003 年度～現在に至る）

和歌山放送「朝からビタミンソーダ」出演（毎週木曜：2002 年 4 月から約 5 年間）

テレビ出演（NHK 和歌山放送局，NHK 高知放送局，テレビ和歌山等）

著 作 目 録

〔1〕 著 書

— 単 著 —

都市農業の理論と政策 — 農業のあるまちづくり序説—	法律文化社	1995 年 11 月
----------------------------	-------	-------------

— 編 著 —

三大都市圏における都市農地の現状と有効利用に関する研究	平成 9～10 年度科学研究費補助金研究成果報告書（和歌山大学経済学部橋本研究室）	1999 年 3 月
-----------------------------	---	------------

住宅問題と市場・政策（足立基浩・大泉英次・橋本卓爾・山田良治編著）	日本経済評論社	2000 年 10 月
-----------------------------------	---------	-------------

園芸産地の展開と再編（大西敏夫・辻和良・橋本卓爾編著）	農林統計協会	2001 年 10 月
-----------------------------	--------	-------------

農林業を基軸とした「地域産業複合体」の形成過程と農山村地域の活性化に関する研究	平成 12～13 年度科学研究費補助金研究成果報告書（和歌山大学経済学部橋本研究室）	2002 年 3 月
---	--	------------

食と農と経済学—現代の食料・農業・農村を考える—（橋本卓爾・大西敏夫・藤田武弘・内藤重之編著）	ミネルヴァ書房	2004 年 3 月
---	---------	------------

地域産業複合体の形成と展開—ウメ産業をめぐる新たな動向—（橋本卓爾・大西敏夫・辻和良・藤田武弘編著）	農林統計協会	2005 年 7 月
--	--------	------------

地域再生への挑戦—地方都市と農山村の新しい展望—（橋本卓爾・大泉英次編著）	日本経済評論社	2008 年 4 月
---------------------------------------	---------	------------

— 共 著（分担執筆） —

農業における商品生産の発展	梅川勉・東井正美・南清彦編著『農業問題の基礎理論』（ミネルヴァ書房）	1974年4月
農民層の分解	同 上	1974年4月
都市農業における農民層分解	南清彦ほか共編『現代都市農業論』（富民協会）	1978年10月
農地をめぐる現状と問題点のありか	梅川勉ほか共編著『食料を考える—生産と流通・消費の経済学—』（富民協会）	1982年6月
都市化・地域開発の進展と農業	大阪府農業会議編『大阪府農業史』（大阪府農業会議）	1984年7月
農地改革と戦後農業の展開	山崎隆三編『現代日本経済史』（有斐閣）	1985年3月
独占資本主義段階の農業問題(1)	裕正夫監修『現代農業経済論』（ミネルヴァ書房）	1986年4月
大阪における都市農業と自治体	田代洋一編『計画的都市農業への挑戦』（日本経済評論社）	1991年7月
都市化の進展と都市・土地問題の深刻化, 他4本	大阪府農業会議編『都市農業の軌跡と展望』（大阪府農業会議）	1994年12月
お米に関する基礎数字	お米ギャラリー心斎橋編『続・米を語る』（お米ギャラリー心斎橋）	1995年6月
「市民参加型農業」の生成とその基本的性格	南九州大学園芸学部農業経済学科編『国際時代の地域農業の諸局面』（農林統計協会）	1996年3月
青果物輸入と2つのポート	小野雅之・小林宏至編著『流通再編と卸売市場』（筑波書房）	1997年12月

上海市農業の特徴と基本的性格	藤田武弘・小野雅之・豊田八宏・坂爪浩史編著『中国大都市にみる青果物供給システムの新展開』(筑波書房)	2002 年 6 月
都市空間と農村空間の結合と共生—田園都市の思想と都市形成—	大泉英次・山田良治編『空間の社会経済学』(日本経済評論社)	2003 年 7 月
〔2〕 論 文		
化学肥料における独占価格存立機構と農業	『経済学雑誌』 66-2/3 (大阪 市立大学経済学会)	1972 年 3 月
こんなに大切な地方卸売市場なぜ潰す	『現代農業』 56-2 (農山漁村 文化協会)	1977 年 2 月
市場からみた野菜生産の動き	『農業技術体系—野菜編—』 追録第 2 号 (農山漁村文化 協会)	1977 年 9 月
出荷経費の無駄をなくす農家のやり方	『現代農業』 57-5 (農山漁村 文化協会)	1978 年 5 月
都市住民の農業観	『農政調査時報』 268 (全国 農業会議所)	1978 年 9 月
農家と一般住民の連携をめざして	『技術と普及』 16-7 (全国農 業改良普及協会)	1979 年 7 月
都市農業はいき残れるか	『農業と経済』 46-10 (富民協 会・毎日新聞社)	1980 年 9 月
産直についての一考察	『桜井女子短期大学紀要』 3 (桜井女子短期大学紀要編集 委員会)	1981 年 7 月
都市地域における農用地利用増進事業の取り組み	『新しい農地流動化の進め方 と事例』(全国農業会議所)	1981 年 8 月
都市問題と農業—都市と農村の融合に関する試論—	『阪南論集 (社会科学編)』 18-3 (阪南大学学会)	1983 年 2 月

大阪における地域開発と農業	『農林業問題研究』75（関西農業経済学会〔現地域農林経済学会〕）	1984年6月
大阪における宅地なみ課税反対運動の展開過程と当面の課題	『農業問題研究』17（農業問題研究会）	1984年8月
「際」を活かし、都市に生き都市を創る農業	NIRA『OUT PUT』NRF86-2「農業活性化の方策」（総合研究開発機構）	1987年3月
都市農業保全・育成対策に関する調査について	『農林経済』8019（時事通信）	1987年4月
都市自治体は都市農業をどうみているか	『農業と経済』53-9（富民協会・毎日新聞社）	1987年8月
関西新空港建設をめぐる農漁民と住民	『農業問題研究』27（農業問題研究会）	1988年9月
八尾市農業とまちづくりに関する提言	『八尾市まちづくり研究会報告書』（八尾市まちづくり研究会）	1989年5月
生・消・労一体の取り組みで都市農業の活路をひらく	『住民と自治』1989年8月号（通巻316号）（自治体問題研究所）	1989年8月
大都市近郊の地価動向と都市農業	『農業と経済』57-3（富民協会・毎日新聞社）	1991年3月
大阪における生産緑地地区指定をめぐる現状と課題	『農村と都市をむすぶ』42-5（農村と都市をむすぶ編集部）	1992年5月
都市地域の農業の現状と課題	『農業と経済』別冊『平成3年度農業白書の徹底分析』（富民協会・毎日新聞社）	1992年6月
大阪における生産緑地地区指定	『地域開発』1992年7月号（通巻334号）（日本地域開発センター）	1992年7月

都市農業の存続と都市生活環境 をめぐる都市住民の意識構造	『農政経済研究』17（大阪府 立大学農学部農業政策研究室） ＜共同執筆＞	1993 年 3 月
市街化区域における農地の利用 転換と「宅地化農地」をめぐる 諸問題	同 上	1993 年 3 月
生産緑地保全施策と都市農業・ 農家をめぐる諸問題	同 上	1993 年 3 月
地域政策に関する一考察―農村 地域活性化論を中心にして―	平成 9 年度教育改善推進費 報告書『現代資本主義経済の 多様化と経済学の効用』（和 歌山大学経済学部）	1998 年 3 月
わずか 2 条の条文が食料・農 業・農村に大打撃	『住民と自治』1998 年 3 月号 （通巻 419 号）（自治体問題 研究所）	1998 年 3 月
新農基法・基本問題調査会の なすべきことは何か	『住民と自治』1998 年 8 月号 （通巻 424 号）（自治体問題 研究所）	1998 年 8 月
ニット工業の市場構造	『和歌山地域産業の市場構造』 （和歌山地域経済研究機構）	1998 年 10 月
泉州の農業	『アンデレクロス』186（桃 山学院大学広報 86）（桃山 学院大学）	1998 年 10 月
「日本一の梅の里」は“元気” だった	『地域産業の元気がし』（和 歌山県地域・自治体問題研究 所）	1998 年 12 月

関西空港の開港と地域開発	平成 8～10 年度科学研究費補助金研究成果報告書「巨大開発進展地（泉南・紀北）の地域社会の形成と変貌に関する歴史的総合的研究」（和歌山大学紀州史文化史研究所編）＜山田良治氏と共著＞	1999 年 3 月
農地課税強化と農地転用に関する仮説の実証	『研究年報』第 3 号（和歌山大学経済学部）＜足立基浩氏と共著＞	1999 年 7 月
急務となっている都市農業の再生—当面する課題は何か—	『農業構造改善』37-9（1999 年 9 月号）（社）全国農業構造改善協会）	1999 年 9 月
近畿の地場野菜を生かす	『きんきらりん』第 8 号（近畿地場野菜応援団）	2000 年 3 月
日本の農地動態の特異性とその基本要因	『阪南論集（人文・自然科学編）』35-4（阪南大学学会）	2000 年 3 月
紀南地域農業の現状と今後の保全・活性化の基本方向	『紀南地域の現状と活性化の方向—「木の国活性化支援センター（グリーン・コミュニティカレッジ）構想」とかわって—』（和歌山大学経済学部）	2000 年 3 月
ウメ産地の形成と展開	平成 10～11 年度科学研究費補助金研究成果報告書『流通の大型化・国際化のもとでの園芸産地再編の動向とそのメカニズムに関する研究』（大阪府立大学農学部大西研究室）	2000 年 3 月

上海市都市農業の基本的性格 と当面する政策課題	平成 9～11 年度科学研究費 補助金研究成果報告書『中国 上海市における生鮮食料の生 産・流通システムの展開と都 市農業の役割に関する研究』 (大阪府立大学農学部藤田研 究室)	2000 年 3 月
生産緑地法で都市農業地は守 れるか—生産緑地制度の問題 点と課題—	『農業と経済』2000 年 9 月号 臨時増刊号 66-13 (富民協会・ 毎日新聞社)	2000 年 9 月
戦後の和歌山県農業と農政の 基本動向	『わかやまの農業委員会—農 業委員会制度 50 周年記念誌—』 (和歌山県農業会議)	2001 年 10 月
農業（林業）を基軸とした 「地域産業複合体」の形成に ついて	『きのくに活性化支援センター 重点プロジェクトに関する事 前調査報告書』(和歌山大学 経済学部きのくに活性化支援 センター設立準備室)	2002 年 3 月
食べ物の安心・安全と地域農 業	『くら研』19 (和歌山県くら し研究会)	2002 年 12 月
食をめぐる新しい動向と農業 関係者の責務	研究所だより 2004-27 (和歌 山県農産物加工研究所) <講 演録>	2004 年 3 月
輸入産品増加による国内ウメ 生産への影響と対応	『長期金融』95 (農林漁業金 融公庫) <万木孝雄氏と共 著>	2006 年 3 月
生産者がとりくむ食育の課題	『農業と経済』vol.73 No.7 (昭和堂)	2007 年 7 月
地方都市・農山村の再生と農 業を基軸にした地域産業複合 体	『地域農業と農協』2008 年第 38 巻第 1 号 (社)農業開発研 修センター)	2008 年 7 月

最近の世界の食料問題の本質を探る	『わかやま住民と自治』 201 (和歌山県地域・自治体問題研究所)	2008 年 7 月
地域産業複合体と農商工連携	『農業と経済』 vol.75 No.1 (昭和堂)	2009 年 1 月
移住・交流の促進で地方の再生を	『21世紀WAKAYAMA』vol.57 (和歌山社会経済研究所)	2009 年 3 月

〔3〕研究資料・調査報告書

大阪府下における農家相続の実態―「農家の相続税等に関する実態調査」報告書―	大阪府農業会議＜共同執筆＞	1974 年 12 月
都市農業の実態と農家の意向―「都市近郊農業者の意向に関する調査」結果概要―	大阪府農業会議	1975 年 3 月
農畜産物の価格・流通に関する農家の意向―「農畜産物の価格・流通に関する農家意向調査」結果概要―	大阪府農業会議	1976 年 3 月
農振地域内農業の態様と農家の意向―「農業振興地域の農家意向調査」結果概要―	大阪府農業会議	1977 年 3 月
都市住民の農業観―「都市住民の農業観に関する調査」結果概要―	大阪府農業会議	1978 年 3 月
泉州地域農業の実態	『関西国際空港周辺地域調査報告書』第1部（農林水産省近畿農政局委託調査）	1979 年 3 月
都市農業保全・育成対策に関する調査結果	全国農業会議所・農委都市農政対策協議会	1987 年 1 月

ヨーロッパにおける都市と農業—ヨーロッパ都市農業見聞録—	大阪農業時報（1989年7月号～1990年6月号）（大阪府農業会議）	1989年7月～1990年6月
生産緑地保全手法検討調査報告書	大阪府委託調査・大阪府農業会議＜共同執筆＞	1992年9月
大都市消費者の食料・農業に関する意向調査結果報告書	大阪府農業会議・大阪府農業農村活性化推進機構	1993年3月
大阪府卸売市場整備計画策定基礎調査報告書	大阪府農林水産部流通対策室＜共同執筆＞	1996年3月
拠点的地方卸売市場施設機能等調査報告書	大阪府農林水産部流通対策室＜共同執筆＞	1996年3月
農事組合法人「興里農場」	『平成8年度農業構造改善地区モデル経営実態調査報告書』（いきいき紀州村づくり塾（和歌山県農業会議））	1997年3月
中津村・美山村・龍神村における農業の保全・活性化の基本課題と方向	和歌山県日高振興局中山間地域農業振興協議会	1998年3月
和歌山県の中山間地域における農林水産活性化対策の現状と課題—「中山間地域活性化対策の実施状況に関する調査」結果報告—	地域研究シリーズ14（和歌山大学経済研究所）＜山田良治氏と共著＞	1998年3月
紀南地域の重点課題と同地域農業の基本方向	地域研究シリーズ18「国土・環境保全型地域開発のあり方について—紀南地域活性化のための政策提言—」（和歌山大学経済研究所）	2000年3月
「田辺市梅産業経済構造実態調査」報告書	和歌山県田辺市＜調査代表＞	2003年11月

田辺広域市町村圏産業振興ビジョン・アクションプラン	田辺広域市町村圏産業振興ビジョン策定委員会 <企画部会長>	2007 年 1 月
---------------------------	-------------------------------	------------

〔4〕 書評・その他

(重富健一著)『都市農業再論』	『経済』 2004-103 (新日本出版社)	2004 年 4 月
「都市化の進展と都市農業の発展」の刊行によせて	方志权・吴方卫著『城市化进程 与都市农业发展』(上海財經大学出版社)	2007 年 11 月